

更に深く、丹沢へ！

〒223-0051 横浜市港北区箕輪町3-3-8

Tel&Fax 045-563-3953

E-mail bunato-kazitani@mub.biglobe.ne.jp

HP <http://www1.pbc.ne.jp/users/futamin/tanzawa/>

発行 丹沢ブナ党

年会費 (3,000円) キャンパ等振込先 郵便振込 00220-9-20168 丹沢ブナ党

【緑の山賊だより】

4月18日(土)、ワークピア横浜で丹沢大山再生委員会主催によるシンポジウム「市民参加 - 理念と方法」が開催されました。様々な団体関係者から、多角的な視点の報告がなされ、中々参考になりました。

しかし、肝心の再生委員会自体の市民参加はどうなっているのでしょうか？このシンポジウムの案内を見て、再生委員会もいよいよ真の市民参加に向けて動き出すのかとの思いで参加したのは筆者だけではないはずです。

後半の質疑の中で、神奈川県指導林家の方から、林業関係者の意見を求められないまま丹沢の林業の施策が語られていることについての疑義が出されましたが、こうしたことも再生委員会の閉鎖性によることは明らかです。

再生委員会委員長であり、当該シンポジウムの開催委員長である木平先生自身の資料にも、再生委員会の閉鎖性について明確な記述があったにも拘らず、再生委員会自体の閉鎖性は改善されるのかを質した質問に対する答えは、ただ首を横に振るだけでした。

先に実施された丹沢大山総合調査では、その準備段階から報告書がまとまるまでの間、何回となく開催されたワークショップや、中間報告会、シンポジウム等の場で、羽山先生から繰り返し「真の市民参加、県民参加によって丹沢を再生させていく」ということが明言されてきました。しかし、実態はその調査団がそのまま横滑りする形で再生委員会が構成されています。

再生委員会は任意団体と称して、行政、学識経験者、企業、一部の自然保護団体等で構成されており、神奈川県もその一参加組織であるとの説明がなされていますが、こうした閉鎖された組織が丹沢大山国定公園の管理者である神奈川県庁の事業として、国民の貴重な財産であり、神奈川県民の宝である丹沢大山の再生計画を担っていくことが妥当であると言えるのでしょうか？シンポジウムの最後で報告者の一人から、少なくともチャンネルは開けているのだから、との発言がありましたが、パブリックコメント等では丹沢に強い思いを寄せる者として全く隔靴搔痒であり、真の市民参加の在り方からは全く乖離している、と言わざるを得ません。PDCAのP、計画を練る議論の中に県民を参加させるべきであり、「市民参加」をテーマに掲げたシンポジウムの主催者である再生委員会に「隗より始めよ」と申し上げたいと思います。

そんな思いを抱きつつ、4月29日(祝)、弥七沢ノ頭に登りました。イヌブナの柔らかな新緑が実に美しかったです。芽吹いたばかりのブナも凜とした美しい姿をたくさん見せてくれました。自分の中の澱のような物がすっかり洗い流されるような気持ちになりました。丹沢の自然が与えてくれるこうした豊かな喜びをいつまでも保っていかなくてはと、改めて思いました。



■ 例会は、会員はどなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください。一緒に考えましょう！

■ 活動経過

- 4月 5日(日) 石老山
- 4月12日(日) 林道現況調査・八丁神縄林道
- 4月18日(土) 「市民参加シンポジウム」
- 4月26日(日) 大野山～丹沢湖
- 5月 2日(土) 北川湿地現地視察
- 5月17日(日) 道志村トレイルレース監視行動
- 5月23日(土) 大丸方形区調査
- 5月31日(日) ブナ祀り

■ 活動予定

- 6月 4日(木) 例会 ※今月は特別
- 6月 6日(土)～7日(日) 檜洞丸方形区調査
- 6月13日(土) ツキノワグマ調査報告会、於:保全センター新館 13:30～
- 6月14日(日) 麗峰交流山行・猫越岳
- 6月21日(日) 中標高域現況調査・檜洞丸北尾根
- 7月 5日(日) 北丹沢耐久レース監視行動
- 7月 9日(木) 例会
- 7月12日(日) 中標高域現況調査・魚止橋～榛ノ木丸
- 8月13日(木) 例会
- 8月23日(日) イデン沢調査
- 9月13日(日) 中標高域現況調査・雷滝～蛭ヶ岳
- 9月27日(日) 中標高域現況調査・鉄砲木ノ頭～丸尾山

6月から9月まで調査の概要です。

中標高域現況調査・檜洞丸北尾根 ★★★

檜洞丸山頂部はブナの立ち枯れが進行していますが、健康なブナが残る北尾根を歩きます。

日時 6月21日(日) 横浜線橋本駅改札 7:00集合

コース 橋本駅⇒三ヶ木⇒神ノ川⇒取付点⇒北尾根⇒檜洞丸⇒石棚⇒箒沢⇒新松田

装備 昼食、予備食、雨具、テルモス

申し込みは、事務局、梶谷敏夫まで 045-563-3953

中標高域現況調査・魚止橋～榛ノ木丸 ★★★

マシラさんがクマと格闘した一帯です。みんなで行けば怖くない。頑張ってみましょう。

日時 7月12日(日) 横浜線橋本駅改札 7:00集合

コース 橋本駅⇒三ヶ木⇒丹沢観光センター⇒魚止橋⇒榛ノ木丸⇒姫次⇒焼山⇒焼山登山口⇒三ヶ木⇒橋本

装備 昼食、予備食、雨具、テルモス

申し込みは、事務局、梶谷敏夫まで 045-563-3953

イデン沢調査 ★★★

昨年、すばらしい溪畔林を見たイデン沢、どんな溪相が展開するのでしょうか、楽しみです。

日時 8月23日(日) 小田急線新松田駅 7:00集合

コース 新松田駅⇒浅瀬⇒地蔵平⇒イデン沢⇒菰釣山⇒城ヶ尾峠⇒地蔵平⇒浅瀬⇒新松田

装備 昼食、予備食、雨具、テルモス

申し込みは、事務局、梶谷敏夫まで 045-563-3953

中標高域現況調査・雷平～蛭ヶ岳 ★★★

蛭ヶ岳北東に延びる尾根には健康なブナが残っています。豊かなブナ林を堪能しましょう。

日時 9月13日(日) 横浜線橋本駅 7:00集合

コース 橋本駅⇒三ヶ木⇒丹沢観光センター⇒雷平⇒蛭ヶ岳⇒姫次⇒八丁坂ノ頭⇒東野⇒三ヶ木⇒橋本駅

装備 昼食、予備食、雨具、テルモス

申し込みは、事務局、梶谷敏夫まで 045-563-3953

中標高域現況調査・鉄砲木ノ頭～丸尾山 ★★

富士の展望を愛で、西丹沢の藪を漕いで長い林道歩きを楽しみましょう。

日時 9月27日(日) 御殿場線駿河小山駅 7:30集合

コース 駿河小山駅⇒明神峠⇒三国山⇒鉄砲木ノ頭⇒丸尾山⇒水ノ木橋⇒浅瀬⇒新松田

装備 昼食、予備食、雨具、テルモス

申し込みは、事務局、梶谷敏夫まで 045-563-3953